

基本的事項

計画策定の背景

本市では、平成21年10月に「青森市総合都市交通戦略」を策定し、その重点戦略である「バス交通に関する戦略」について、平成24年2月に具体的な実施手法等をまとめた「バス路線再編について」を策定し、需要が少なく収支改善が困難である郊外部のバス路線を市民バスへ分離するなど、効率化を図ってきたところではありますが、依然として路線の重複などの課題が解消されないことから、平成26年12月に両戦略に基づく諸施策の推進を見合わせ、現状でのバス事業の運営に努めてきましたが、依然として厳しい経営状況となっています。

このような状況の中、国においては、今後の人口減少や少子高齢化の進展などにより、公営企業の経営や公共交通のあり方に大きな影響が生じてくると懸念されていることから、平成26年度に各自治体に対して、将来を見据えた公営企業の「経営戦略」策定を要請したほか、法改正により各自治体が都市のまちづくりと公共交通の活性化及び再生に向けた、「立地適正化計画」及び「地域公共交通網形成計画」を策定することを促しています。

計画の位置付け

経営改善に向け、今すぐ取り組むべき対策と将来に向けた取組をまとめた「チャレンジプラン」を策定し、できることからチャレンジしていくこととします。

※将来のバス交通体系や組織のあり方も含めた中長期的な基本計画となる「経営戦略」については、現在策定が進められている「立地適正化計画」や「地域公共交通網形成計画」との整合を図るとともに、チャレンジプランによる成果も踏まえ、平成32年度までに策定

計画期間

平成30年度(2018)～平成32年度(2020)の3年間

計画の内容

青森市交通事業を取り巻く環境・課題

人口減少等での利用者減少

路線維持への地域要請

運転乗務員の不足・高齢化

車両・設備の老朽化

高齢者増による安全対策の強化

災害、福祉、観光等の社会要請

など

基本理念

基本理念

100年続くバス交通への新たな挑戦

基本方針

利用満足度向上への挑戦

新たな利用層拡大への挑戦

持続可能な体制構築への挑戦

施策体系

1. 安全で信頼のあるサービスの提供

- (1)安全運行の推進 ①安全運転マネジメントの強化 ②エコドライブの定着化 ③職員研修の強化
- (2)定時性の確保 ①雪国あおもりのダイヤ編成【新】 ②遅延運行の改善【新】 ③交通関係機関との連携
- (3)バス待ち・乗車環境の向上 ①バス待ち環境の整備 ②乗車環境の整備 ③路線・系統の簡素化【新】 ④IT活用によるサービス向上【新】

2. ニーズに対応したサービスの提供

- (1)ニーズに沿った路線再編 ①通勤・通学ダイヤの強化【拡充】 ②買物・通院ダイヤの強化【拡充】 ③観光・レジャーへの対応の強化【新】
- (2)社会実験の有効活用 ①新規路線実験運行【新】 ②季節路線実験運行【新】 ③乗継便実験運行【新】 ④委託路線実験運行【新】
- (3)料金のあり方の検討 ①運賃制度などの検討【新】 ②割引制度の検討【新】

3. 効率的で持続性のある経営基盤の構築

- (1)経費の抑制 ①人件費の適正化【拡充】 ②新たな雇用形態の実施【新】 ③車両・施設等の長寿命化【拡充】
- (2)広告事業等の強化 ①広告事業の強化【拡充】 ②保有資産の有効活用【拡充】
- (3)民間活力の活用推進 ①委託運行の推進【拡充】 ②市民バス等との一体的運用【新】
- (4)長期的戦略の検討 ①経営情報の分析強化【拡充】 ②経営戦略の検討【新】

4. 市民に支えられる社会性の向上

- (1)まちづくり施策との運動 ①都市づくり施策との連携強化【拡充】 ②観光・産業施策との連携強化【拡充】 ③福祉・定住施策との連携強化
- (2)利用者ニーズの把握・喚起 ①広聴機会の創出【拡充】 ②要望・意見対応の強化 ③効果的な情報発信
- (3)利用促進の啓発 ①地域等との連携強化【新】 ②企業等との連携強化【新】 ③モビリティマネジメントの推進【拡充】